



2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年6月28日

上場会社名 (株) クラウディアホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3607 URL <https://www.kuraudia.holdings/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 若林 雄次 TEL 075-315-2345
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第3四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	10,421	17.2	853	5.9	906	8.0	790	9.2
2023年8月期第3四半期	8,891	25.0	805	215.8	839	14.4	723	△6.9

(注) 包括利益 2024年8月期第3四半期 746百万円 (5.4%) 2023年8月期第3四半期 707百万円 (△10.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	88.42	-
2023年8月期第3四半期	81.42	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期第3四半期	12,975	4,392	33.9	490.04
2023年8月期	11,898	3,695	31.1	414.71

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 4,392百万円 2023年8月期 3,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	-	2.00	-	5.00	7.00
2024年8月期	-	3.00	-	-	-
2024年8月期（予想）	-	-	-	7.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2024年8月期期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当2円00銭

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益		1株当たり当 期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	8.5	600	8.4	570	△7.6	500	△11.0	55.98

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名 株式会社二条丸八）、除外 1社（KURAUDIA GUAM, INC.）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期3Q	9,689,200株	2023年8月期	9,689,200株
② 期末自己株式数	2024年8月期3Q	726,043株	2023年8月期	777,543株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期3Q	8,942,557株	2023年8月期3Q	8,891,003株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料については、2024年6月28日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当企業グループを取り巻く環境は、世界的なエネルギー価格、原材料価格等の上昇や円安の進行等、依然として景気は先行き不透明な状況が続いております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響が薄れ、経済活動が徐々に活性化する中、ブライダル市場にも緩やかな回復傾向が見られました。このような環境のもと、当企業グループは婚礼衣装メーカーとして“ものづくり”をコアとし、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域（B to C）の開拓を推進しております。

当第3四半期連結累計期間に行った主な事業展開としまして、創業50周年記念事業として2024年4月にスペインで開催された「バルセロナ・ブライダルファッションウィーク」に初出展いたしました。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。
当第3四半期連結累計期間における事業部門別売上高の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業部門 売上高	1,788	2,499	710	39.7
製・商品売上高	860	1,228	367	42.7
レンタル収入等	927	1,270	342	37.0
コンシューマー事業部門 売上高	7,103	7,922	818	11.5
衣装取扱収入	2,190	2,379	189	8.7
リゾート挙式売上高	1,055	1,386	331	31.4
式場運営収入	2,270	2,374	104	4.6
写真・映像・美容等売上高	1,586	1,780	193	12.2
連結売上高	8,891	10,421	1,529	17.2

※上記の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、単価改善の効果等により増収となり、10,421百万円（前年同期比17.2%増）となりました。ホールセール事業部門は2023年11月に発行済全株式を取得した株式会社二条丸八の売上高が寄与したこともあり、堅調に推移いたしました。また、コンシューマー事業部門は、リゾート挙式売上高において、特にハワイ挙式が回復したことが増収に寄与いたしました。

利益面につきましては、売上高の回復により、営業利益は853百万円（前年同期比5.9%増）、経常利益は906百万円（前年同期比8.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は790百万円（前年同期比9.2%増）と改善いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ585百万円増加し、4,336百万円となりました。これは主に、現金及び預金246百万円、受取手形及び売掛金205百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ490百万円増加し、8,639百万円となりました。これは主に、建物及び構築物96百万円、土地224百万円の増加によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ1,076百万円増加し、12,975百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ313百万円減少し、4,086百万円となりました。これは主に、短期借入金775百万円の減少、1年内返済予定の長期借入金206百万円の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ693百万円増加し、4,496百万円となりました。これは主に、長期借入金630百万円の増加によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ380百万円増加し、8,583百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ696百万円増加し、4,392百万円となりました。これは主に、利益剰余金719百万円の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は33.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2023年10月3日発表の業績予想を変更しておりません。

なお、当企業グループにおいては、事業の性質上、第1四半期（9月から11月）及び第3四半期（3月から5月）の婚礼シーズン時期に、売上高、利益が偏重する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,152,179	2,399,018
受取手形及び売掛金	787,054	992,323
商品及び製品	114,422	154,524
仕掛品	109,282	160,279
原材料	226,027	225,371
貯蔵品	95,996	84,063
その他	268,325	326,923
貸倒引当金	△3,112	△6,339
流動資産合計	3,750,175	4,336,165
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,616,578	7,062,924
減価償却累計額	△4,458,661	△4,808,995
建物及び構築物 (純額)	2,157,917	2,253,929
機械装置及び運搬具	490,094	631,304
減価償却累計額	△454,873	△541,521
機械装置及び運搬具 (純額)	35,220	89,782
工具、器具及び備品	1,066,892	1,216,486
減価償却累計額	△889,750	△1,011,479
工具、器具及び備品 (純額)	177,142	205,006
レンタル衣裳	352,012	461,496
減価償却累計額	△170,946	△245,575
レンタル衣裳 (純額)	181,066	215,921
土地	2,105,287	2,329,849
建設仮勘定	4,620	8,685
有形固定資産合計	4,661,253	5,103,174
無形固定資産		
ソフトウェア	48,066	65,675
借地権	14,249	13,734
のれん	8,866	29,993
その他	67,083	66,540
無形固定資産合計	138,266	175,944
投資その他の資産		
投資有価証券	20,118	23,791
保険積立金	396,948	401,904
差入保証金	2,478,214	2,484,500
繰延税金資産	281,927	286,072
その他	261,793	254,355
貸倒引当金	△89,854	△90,254
投資その他の資産合計	3,349,147	3,360,370
固定資産合計	8,148,667	8,639,489
資産合計	11,898,842	12,975,654

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	245,101	328,459
短期借入金	1,575,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	936,644	1,143,391
未払法人税等	67,153	145,977
契約負債	496,873	386,478
リース債務	—	9,807
賞与引当金	292,209	419,462
役員賞与引当金	20,750	15,390
その他	765,919	837,646
流動負債合計	4,399,651	4,086,612
固定負債		
長期借入金	2,963,484	3,594,191
長期未払金	421,710	425,816
リース債務	—	20,389
繰延税金負債	191	39,396
資産除去債務	387,418	385,798
その他	30,660	31,160
固定負債合計	3,803,464	4,496,753
負債合計	8,203,116	8,583,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	2,191,427	2,181,727
利益剰余金	1,670,853	2,390,149
自己株式	△473,792	△442,411
株主資本合計	3,438,487	4,179,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,834	3,308
為替換算調整勘定	255,403	209,514
その他の包括利益累計額合計	257,238	212,823
純資産合計	3,695,726	4,392,288
負債純資産合計	11,898,842	12,975,654

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
売上高	8,891,694	10,421,342
売上原価	1,702,038	2,333,122
売上総利益	7,189,655	8,088,219
販売費及び一般管理費	6,383,876	7,234,587
営業利益	805,778	853,632
営業外収益		
受取利息	7,976	9,806
受取配当金	294	635
為替差益	2,244	32,395
受取手数料	509	514
受取賃貸料	4,101	6,681
受取保険金	1,676	8,327
助成金収入	18,731	7,368
貸倒引当金戻入額	13,405	—
その他	24,516	19,015
営業外収益合計	73,456	84,744
営業外費用		
支払利息	36,925	29,681
支払手数料	1,018	1,018
その他	2,105	1,282
営業外費用合計	40,049	31,982
経常利益	839,186	906,394
特別利益		
固定資産売却益	336	5,541
関係会社清算益	—	56,845
保険解約返戻金	20,984	—
特別利益合計	21,320	62,387
特別損失		
減損損失	26,562	1,036
固定資産除却損	29	1,824
保険解約損	—	104
特別損失合計	26,592	2,965
税金等調整前四半期純利益	833,914	965,816
法人税、住民税及び事業税	125,620	180,049
法人税等調整額	△15,619	△4,976
法人税等合計	110,000	175,073
四半期純利益	723,914	790,743
親会社株主に帰属する四半期純利益	723,914	790,743

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	723,914	790,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,184	1,473
為替換算調整勘定	△17,241	△45,888
その他の包括利益合計	△16,057	△44,414
四半期包括利益	707,856	746,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	707,856	746,328
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響）

前連結会計年度の決算短信の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2024年6月24日開催の臨時取締役会において、株式会社ブライダルハウス島田の全株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結し、2024年6月28日付で全株式を取得しました。

(1) 企業結合の概要

①被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社ブライダルハウス島田
事業の内容：婚礼衣裳の販売およびレンタル

②企業結合を行った主な理由

当企業グループは、婚礼衣裳メーカーとして“ものづくり”をコアとし、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域 (B to C) の開拓を推進し、市場拡大に向け注力しております。とりわけ貸衣裳店を運営するショップ事業については、当企業グループの中核事業であり、今後さらなる事業の拡大を目指す成長分野であります。さらに、提供する商品は婚礼衣裳の製造・卸売事業を礎にした高品質にこだわり、全国に店舗を展開してまいりました。

対象会社は、1976年に創業し、宮崎県一番店の貸衣裳店として、お客様に信頼される最高品質の商品とサービスを提供し続け、婚礼衣裳業界で高い評価を得ており、当企業グループの事業方針と同じくするものであります。

今回の株式取得において、ショップ事業のさらなる収益基盤の拡大を目指すとともに、九州地区におけるネットワーク拡大をはかり、「総合ブライダル企業」としての存在感をさらに高めていくことを目的としております。

③企業結合日

2024年6月28日

④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤結合後企業の名称

変更ありません。

⑥取得した議決権比率

100%

⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

株式会社ブライダルハウス島田の普通株式 167百万円

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 45百万円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定していません。